



三つ柏

— MITSU KASHIWA NO.33 —

令和3年11月22日発行

見つけています 他の人のよいところ

29号に載せましたが、他の人のよいところを見つける活動を行っています。写真は、5年生のKさんのものです。右の部分の縦長のカードには彼のよいところが書かれたカードが重ねて貼られています。他の学年の子どもが書いたものも含めて、もう6枚も貼られています。49人全員の子どものカードが貼られています。それを読んだり書いたりする様子を見たりして、次のことを思いました。



一つ目は、次のことです。「〇〇が上手だ」というのが多いのは当たり前ですが、「〇〇にあきらめずに挑戦しているのがいいと思います。」という風に、結果で無く途中の努力についてほめているのが目立ちます。これは、尊い考え方だと思います。担任の指導もありましょうが、家族の中で「結果よりも経過が大切だよ。」と教えられているのだと思いました。

二つ目は、今もカードが増えている様子を見て思ったことです。(掲示してある廊下にカードと鉛筆を用意して、いつでも書けるようにしています) こういうことをすると、枚数の多い子と少ない子の差が必ず出ますが、少ない子が誰かを調べてその子のよいところを書いている子どもたちがいるのです。とても感心しました。思いやりのある子と言えましょう。担任が枚数が少ない子がいることに気づかせたのだと思いますが、それがよいことだと気づき書くようになったその子たちは素晴らしいです。

12月になったら、自分のよいところが書かれたカードを見ながら、「自分」のよいところを書き足します。きっと増えることでしょう。

おめでとう うれしいお知らせです



仙北市 小学生
「税に関する習字」
最優秀賞
A.W さん

県ソフトテニス連盟主催
チャレンジアキタ2021
アンダー8の部
優勝 H.I さん



新市長と校長室で

※スポ少や文化活動はもちろん、それ以外でも表彰されたらお知らせください。学校報で紹介します。